

学校番号 35

千葉県立船橋北高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

本校普通科で学習する能力及び適性に加え、次のいずれかの資質を有し、入学後も引き続き、更にその資質を伸ばすために学業及び特別活動に熱心に取り組む意志がある者

- ア 積極的に学習活動に取り組んだ者、又は、学習活動で成果（各種検定取得や研究発表など）をあげた者
- イ 運動系又は文化系部活動（校外クラブ活動も可）を3年間継続し、入学後も更に3年間積極的に活動を継続する強い意欲のある者
- ウ 生徒会本部役員として熱心に活動した者
- エ ボランティアや体験活動などに熱心に取り組んだ者

2 選抜資料

(1) 面接検査	受検者1名・評価者2名の個別面接 検査時間：1人約6分
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 作文検査	600字程度の日本語による作文 検査時間：50分

3 評価項目及び評価基準

(1) 面接検査〔90点満点〕

2名の評価者が、3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。aを15点、bを8点、cを1点とし、2名の評価者の評価（各45点満点）を合計し、得点化する。評価cがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
(ア) 表現力・言葉遣い	表現力が豊かで、正しい言葉遣いで回答している。
(イ) 意欲・将来性	意欲を持って取り組む姿勢を身に付けている。 高校入学後の活躍が期待できる。
(ウ) 態度・身だしなみ	面接における基本的な作法ができている。 身だしなみが適切である。

(2) 調査書

アの数値に、イについて加点（上限50点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値で評価する。 必修教科の評定に1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。

イ 特別活動の記録、部活動等の記録及び特記事項	生徒会活動、部活動、その他の活動で実績がある場合は、A、B、Cの3段階で評価し加点する。
	<p>評価A 生徒会活動：本部役員（会長） 部活動等：関東大会以上出場、県選抜選手選出等 各種検定：英語検定準2級以上、漢字検定準2級以上、 数学検定準2級以上 各種発表：読書感想文等全国入賞</p>
	<p>評価B 生徒会活動：本部役員（副会長、書記、会計） 部活動等：県大会以上出場、市選抜選手選出等 各種検定：英語検定3級、漢字検定3級、数学検定3級、 歴史検定2級以上、地理検定2級以上、 硬筆書写検定2級以上、毛筆書写検定2級以上 各種発表：読書感想文等県入賞、小中高書初展覧会席書出場 英語スピーチコンテスト県大会出場</p>
	<p>評価C 部活動等：部長 各種検定：英語検定4級、漢字検定4級、数学検定4級、 歴史検定3級、地理検定3級、硬筆書写検定3級、 毛筆書写検定3級、剣道2段以上、弓道1級以上 各種発表：英語スピーチコンテスト市内大会出場 ボランティア・体験活動：具体的かつ継続的な参加</p>

(3) 作文検査 [90点満点]

2名の評価者が、3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。aを15点、bを8点、cを1点とし、2名の評価者の評価（各45点満点）を合計し、得点化する。評価cがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
(ア) 表現力	与えられた主題について理解し、適切な文章で表現することができる。
(イ) 意欲・将来性	意欲を持って取り組む姿勢を表現することができる。
(ウ) 自己分析力	自分の考えを表現することができる。

4 選抜方法

「面接検査の得点」、「調査書の得点」、「作文検査の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、第2次募集の募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

面接検査の 得点	調査書の得点		作文検査の得点	総得点
	評定	加点		
90点	135点	50点	90点	365点

5 その他

過年度卒業者については、作文検査終了後、別途個人面談を行う。